

CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE新築(簡易版) 2010年 大阪府版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010oskv1.4

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)池田市石橋2丁目マンションP	階数	地上6F
建設地	大阪府池田市石橋2丁目2-3他5筆	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用地域	平均居住人員	227 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年8月 予定	評価の実施日	2014年5月19日
敷地面積	2,347 m ²	作成者	(株)聖建建築事務所 松岡 孝
建築面積	1,141 m ²	確認日	2014年5月20日
延床面積	5,353 m ²	確認者	(株)聖建建築事務所 松岡 孝



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.6 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み: 73%

③上記+②以外の: 73%

④上記+: 73%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

3 設計上の配慮事項		
総合	住居として長く快適に生活できるよう安心・安全・耐久性に配慮した。	
その他	特に無し	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
長年住まう分譲マンションとして快適な室内環境となるよう、音環境、光・視環境、空気質環境に配慮した。	情報化時代に相応しい高度情報通信設備に対応し、暮らしの器として相応しい耐用性に配慮した。	緑地及び空地を極力確保し、敷地内の環境向上に配慮した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
「住宅の品質確保の促進等に関する法律」における日本住宅性能表示基準の省エネルギー対策等級において、等級4を取得する等建築物の環境負荷が低減できるよう配慮した。	節水に配慮し、有害物質を含む材料の使用を回避するよう配慮した。	地域への交通負荷が低減できるよう駐輪場・駐車場の確保に配慮した。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム

大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

【建物概要】	建物名称	(仮称)池田市石橋2丁目マンションPJ		
	建設地	大阪府池田市石橋2丁目2-3他5筆		
	用途/区分	集合住宅		
【評価結果】	CASBEE 総合評価			A
	CO2削減			4
	省エネ対策			4
	みどり・ヒート アイランド対策			3
	エネルギー消費量の報告			対象外

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
		② 省エネ対策		
項目	評価内容	スコア	評価	
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	4.0	4	
② 省エネ 対策	外皮性能	建物全体	4	
		住戸・宿泊		3.0
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価		5.0
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価		3.0
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価		4.7
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価		—
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価		3.4
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	—	
みどり ヒートアイランド対策	③ みどり・ヒートアイランド対策			
項目	評価内容	スコア	評価	
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	3	
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0		
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0		
その他				
先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項		
特に配慮した事項				